

4月 モニターレポート		担当出張所	高槻
担当区間	淀川中流右岸 三島江河川公園～檜尾川合流点（右岸23.0km～28.2km）		
モニター実施日時	令和2年4月11日（土）14時～16時 4月26日（日）11時～12時30分		
天候	晴		
<p>（見出し）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三島江河川公園の様子をモニター。 ・三島江河川公園と、大塚江河川公園を比較したモニター。 			
<p>4月11日（土）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつものモニターセット（カメラ、水、双眼鏡、メモ）を持って自転車で出発。鷺打橋からスタートし、芥川右岸堤防から、高水敷のサイクリングロード？を走行。 			
		<ul style="list-style-type: none"> ・初めて見る景色は、童話の世界のよう。切り株がたくさんあり妖精や小人が出て来そうな不思議な世界。 全部の木を同時期に切ったかと思われ、以前はちょっとした森だったかかもしれない。 この辺りでバードウォッチング、サイクリスト数人と出会った。 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・茂みの中で、人が通うところが自然の遊歩道のようにになっている。たどっていくと、水辺に行き当たった。自転車が2台置いてあり、父親がと小学生ぐらいの娘と一緒に魚釣りをしていた。良い雰囲気だったので、写真は控えた。 	



・公園内の遊歩道はきれいに整備されている。人影がちらほら見える。大きいレンズをつけたカメラを持ちバードウォッチングをする人のようだ。

・「三島江野草地区」の看板があった。この場所がどのような役目をしているのかわかりやすく図示してある。



・いろいろな鳥を見た。ウグイスの鳴き声がよく聞こえて、どこにいるのかきょろきょろしていたら、近くにいた人が、木の枝を指さして教えてくれた。高い枝にとまってきれいな声で鳴いていた。



・草の中をチョンチョン歩く姿がかわいい鳥。「ムクドリ」と聞いてびっくりした。街中で大きな群れをつかって飛んでいる姿とは大きなギャップがある。愛らしい姿に夢中になってシャッターを押していたら突然頭上で「カア～」とカラスの鳴き声でした。カラスも写真に収めた。





・淀川右岸堤防から河川敷を見下ろしながら大塚河川敷公園へ向かう。草地の中には、大きな望遠レンズをつけたカメラを三脚に構えてチャンスを狙っているバードウォッチングの人がいる。何がいるのだろうかカメラを構えた人をよく見かける。

・大塚河川敷公園は驚きの光景だった。なんと、人がいっぱいいる。これまでで一番の人！新型コロナウイルス感染防止のため密集・密接・密閉を避けるように政府は広報しているが、ここは密閉こそないが小さなグループで寄り集まって過ごしている。バーベキューは2～3家族のように見える。ワイワイしゃべりながら向き合って食べる危険なグループばかり。いつもならほほえましい光景だが、今は危ないのではないか。注意喚起の立て看板をつけるとか広報車を走らすとか、何か対策はできないものだろうか。広い公園は安全と言われているので、ここは理想的な場所なのにこのような報告をするのは残念で仕方ない。



4月26日（日）

・2回目のモニターは車で移動。演習橋→淀川河川公園→三島江河川公園

演習橋から淀川河川公園までの右岸堤防道路に、菜の花などの草が伸びている。ちょうどほどよい丈でガードレールのように運転しやすい。



駐車場に停めてまず目にしたのはトイレ掃除をする方。いつもきれいにしてくださってありがとうございます。



続いて、BBQ広場にBBQ禁止の看板。前回気になりながら見ていただけにホッとした。

今日はテントもなくBBQをする人もいなかった。会食は感染リスクが高まるので禁止の看板にホッとしたけれど寂しいような複雑な気持ちになった。新型コロナウイルスの流行が早く収まってほしい。

駐車場は7割ぐらい埋まっていた。東側の芝生には20人ぐらいのサッカーチームが4組ぐらい見える。西側の大きな木の下でのまわりではボールを投げ合っているの、これはラグビーかな30人ぐらいいるように見える。自転車、犬の散歩、フリスビー、バトミントン、キャッチボールにドッジボール。何が飛んでくるかわからないほど人でいっぱい。

・大塚河川公園から三島江公園へ。鷺内橋から三島江河川公園への道路は狭く20キロ規制。ここも両側にガードレールのように菜の花が咲いている。駐車場にはポツンぽつんと車があり、2割ぐらいの利用かな。ここはボールや自転車で遊ぶ子どもがいないので静かで落ち着いた雰囲気がある。



駐車場近くでクローバーを摘む親子。きれいな花冠をつくっていた。女の子の好きな遊びで、おかあさんも楽しそうだった。



・黄色いタンポポと白いクローバーの花に埋もれて人も犬も楽しんでいます。

・川につながってなさそうなので、これは池？
沼？

魚釣りをする人が、あちらに一人、こちらに一人自分の指定席のようなくつろぎ方で、私がうろうろしても気にするふうもない様子。



・茂みの中を通り道を見つけた。辿っていくと川面に行きついた。
小鳥の鳴き声をBGMにここでコーヒーを淹れて飲んだ。



(私のお気に入り景色)

・三島江河川公園は〈三島江野草地区〉と看板にあるように多様な草が茂っている。見通しもよく水辺の鳥が多くみられるので、バードウォッチングの人も集まるのだろう。大塚と三島江と隣り合った二つの公園はコンセプトを変えて川辺をより豊かなものにしてている。どちらも大型の遊具はなくながらんとした草原のままの公園になっている。だから草や木、鳥などの自然環境を身近に感じられる。

大都会の大阪でこのような自然の享受を受けるのは本当に幸せと添えて、4月のレポートとします。

(意見・感想・処置等)

モニターレポートありがとうございます。

自然豊かな淀川では、色々な場所で野鳥撮影スポットがあります。大きな望遠レンズなら、対岸にいる野鳥も観察できそうですね。

また普段あまり注目して見ることがない鳥たちの習性や生態を観察することができ、楽しみの1つとして、トレッキングやハイキングを兼ねる方々もいるそうです。健康的でいいですね。

バーベキューに関しては、4月11日から淀川河川公園の全地区においてバーベキュー利用可能エリアでのバーベキューを禁止させていただいており、駐車場付近と広場に禁止看板を設置して感染拡大防止に取り組んでおります。淀川河川公園のHPにも、感染拡大防止の取り組み、みなさまへのお願い、公園施設の臨時休業等、掲載しております。

ご報告ありがとうございました。

池のように見える写真は本川からの水の出入口の有無によりますが、ワンドやタマリと呼ばれるものです。川が増水すれば水が出入りするもので在来種の小魚など多様な水生生物のすみかを保全するため整備されています。

また国の天然記念物であるイタセンパラの野生復帰の取り組みをすすめており、イタセンパラ以外の希少種も繁殖できる環境になっています。

では来月のレポートも宜しくお願いします。